



「りんぽかんって、どんなところなん？」 ～日栄小学校3年生が隣保館訪問～



「豊郷に暮らす人たちが仲良くなれる場所をつくりたいという思いから隣保館が出来たんだよ」そんな話を子どもたちに伝えることができ、とてもステキな時間を過ごせました。

隣保館が伝えたいメッセージを掲げてくれました。

平良館長から「隣保館に来てくれてありがとう」の挨拶があった後、子どもたちは丸山先生のお話をしっかりと聞いてくれました！

11日栄小学校3年生のみなさんが5月29日(木)、隣保館についての学習&見学で来館、楽しい時間を過ごしました！！



体育祭名物の大縄跳び！想いを一つに飛んでいました

観覧席に愛想を振りまく恐竜に思わず笑顔！

・背中で見せるきずな、すごくカッコよかったです。
・カラフル恐竜たちも体育祭を楽しんでいました！

グラウンドに『恐竜』まで参加！
笑顔いっぱい体育祭でした！
梅雨の時期、雨の心配をよそに一面に広がる青空の下、豊日中学校の体育祭が開かれました。みんなの輝く笑顔がステキでした。

「滋賀県高校生等交流集会 2025 第1回実行委員会」

今年度も豊郷町隣保館から実行委員として7名の中高生たちが参加してくれます！集会には毎年欠かさずに参加しており、実行委員長や司会進行など重要な役割を担当、どれも大切な場面として隣保館の記憶に残っています。
今年度最初の実行委員会は、6月7日(土) 13:30から草津市新田会館で行われました。



およそ30名の中高生と青年集会の実行委員が参加、自己紹介から始めて、どんな集会にしたいのか、それぞれに出し合いました。
今回、実行委員長に高校2年生の宮川玲唯さん、副実行委員長の一人として安原花音さんに決まりました。次回は7月5日(土)です



実行委員長の玲唯さん。「よろしく、お願いします」

中学3年生の3人も参加、自己紹介もバッチリ！

県および市町では、同和問題をはじめとする人権問題に対する正しい理解と認識を深め、差別のない明るい職場づくりを推進するため、企業における就職差別の撤廃と同和問題をはじめとする人権研修がより一層充実・強化されるよう、毎年7月を「なくそう就職差別 企業内公正採用・人権啓発推進月間」とし、さまざまな啓発活動を行っています。
企業の社会的責任が問われる要因となつたのは1975年1月に発覚した「部落地名総監」購入差別事件でした。被差別地域にルーツのある人を雇用の枠から排除していたという差別事件です。多くの企業等が購入し、大きな問題となりました。この事件を契機に企業は、部落差別問題をはじめとするあらゆる人権問題に取り組む、現在に至っています。
7月は「推進月間」として、本町においても町内の事業所や企業への推進訪問等さまざまな啓発や取組みが行われます。



7月は「なくそう就職差別 企業内公正採用・人権啓発推進月間」です

滋賀県の啓発ポスターです

日栄小あおぞら学級&豊郷小くすのき&そよかせ&あおぞら学級

6月は、梅雨の時期ですね。どちらにも「雨」にまつわる、すごく愛らしいカレンダーになっています。雨から連想するカエルやテルテル坊主たち、そして雨上がりの空に広がる虹の両側には笑顔がふたつ。毎月、カレンダーを通して季節を感じさせてくれて、ありがとうございます。

2025年6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

気まぐれcafé ぽか〜ん

7/12(土) 13:30~ OPEN

★このカフェは、地域で気軽につながる場所として開店しています！

ご来店、お待ちしております

(隣保館&子ども食堂&小中高ボランティアの共催です)

「学びたい人のための日本語読み書き教室」が始まりました！

★第1回を6月14日(土)に行いました♡

「日本語読み書き教室」も4年目を迎えました。これまで「多様なルーツの人のための日本語読み書き教室」としていましたが、今年度からルーツに関係なく、「学びたい人のための…」教室として進めていきたいと考えています。なので、読み書きだけでなく例えば「日本語のこういうところが不思議だね、面白いね」。そんな話もしていければと思っています。今回は、7名の受講生と3名の講師さんが参加してくれました。
7月は、12日と26日の土曜日、午後2時からおよそ4時までです。随時、申込を受付けていますので、関心のある方は、お気軽に隣保館までお問合せください(≧≦)